

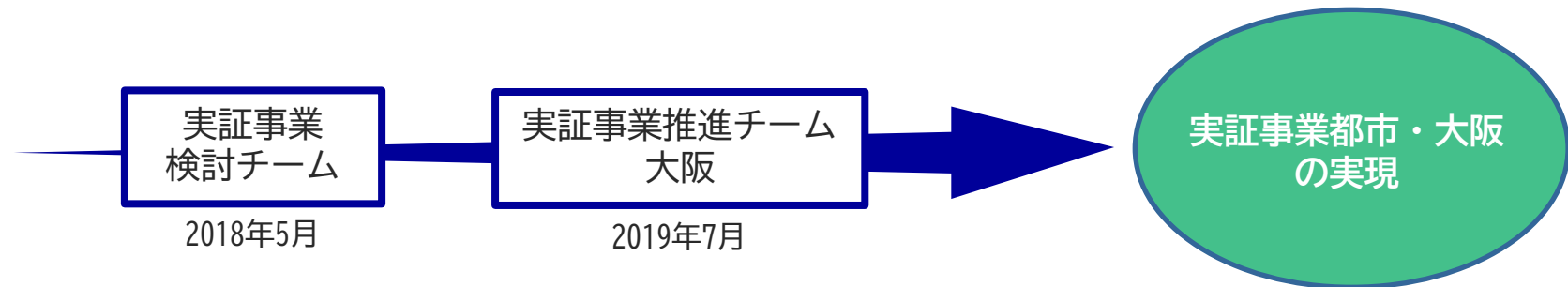
実証事業支援 ご紹介



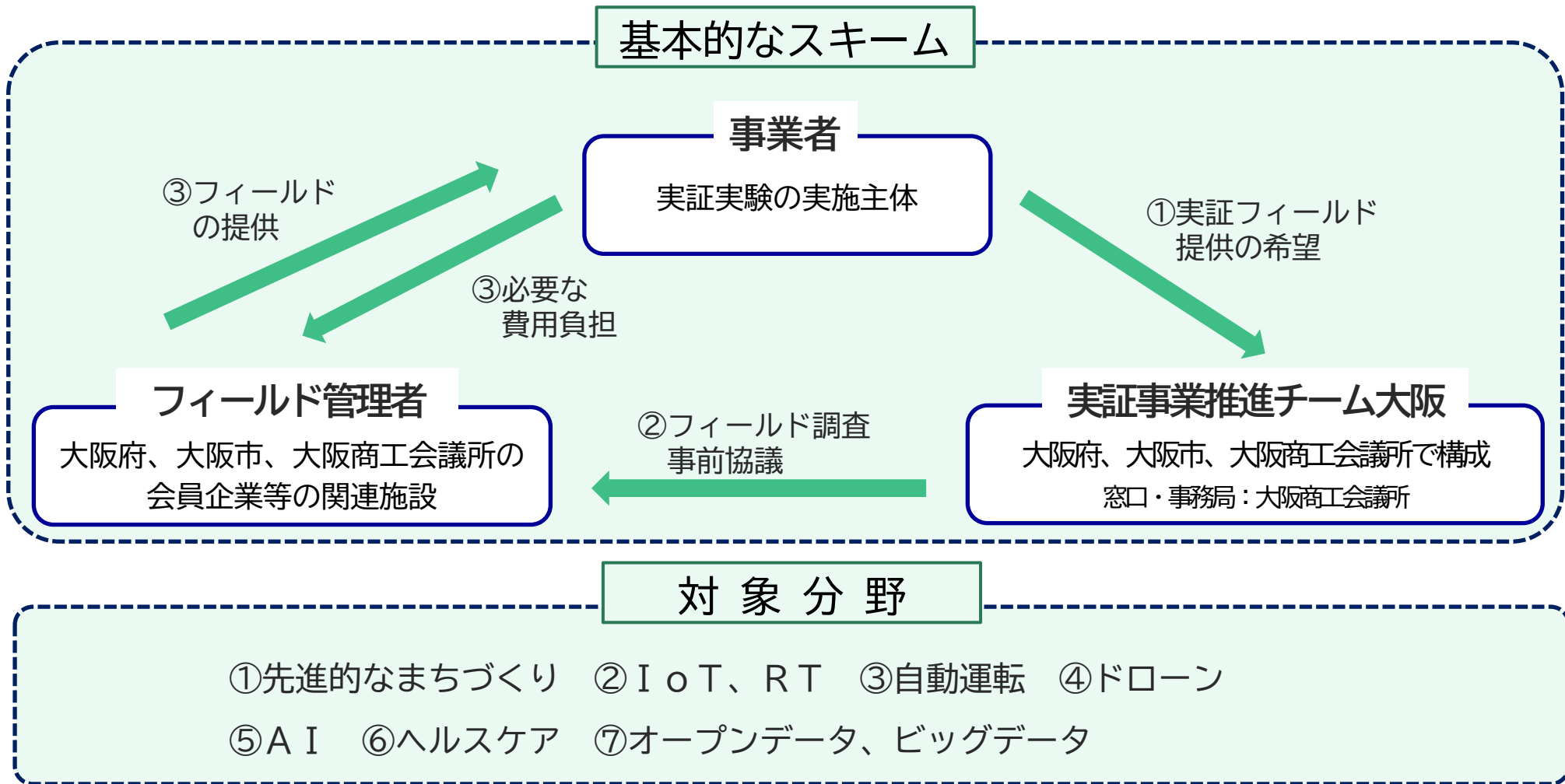
実証事業推進チーム大阪
大阪商工会議所 産業部

1. 実証事業推進チーム大阪とは ①沿革・目的

「未来社会の実験場」をコンセプトとする大阪・関西万博を見据え、
大阪府、大阪市、大阪商工会議所が連携して
大阪での実証実験を希望する事業者を大阪内外から広く募り、
実施からビジネス化までを一体的に支援。
大阪で新しいビジネスを生み出す好循環を創り出し、
「実証事業都市・大阪」の実現をめざします。



1. 実証事業推進チーム大阪とは ②基本的なスキーム・対象分野



1. 実証事業推進チーム大阪とは ③エントリーの受付方法

(1) 常時エントリー受け付け型

先進技術や革新的なテクノロジーを活用した実証実験を随時募集し、大阪府・大阪市・民間企業の施設等を実証フィールドとして提供することで、企業が行う技術実証を後押しする。

(2) フィールド×テーマ指定型

特定のフィールドを活用して、テーマに沿った実証実験を期間限定で公募し、採択企業が行う技術実証を後押しする。

※公募は年1回程度。公募開催の際は、HP、大商メルマガなどで公表します。

1. 実証事業推進チーム大阪 ④ 支援メニュー・支援内容

(1) 常時エントリー受け型

● 実証フィールド調整

事業者が希望する実証実験のニーズに適した実証フィールドを調査・調整します。

実証フィールド（例）

<大阪府、大阪市、大阪商工会議所の関連施設>



狭山池ダム



北部水みらいセンター



複合商業施設ATC



舞洲スポーツ施設



大阪商工会議所

<民間企業・団体の提供施設>



(学)常翔学園



大阪ガス(株)



小川航空(株)



(株)タブチ



日立造船(株)

● 実証支援サービス

実証実験を支援する民間サービスを紹介します。

実証支援サービス（例）

○ 実証実験用の保険サービス等（有償）

<あいおいニッセイ同和損害保険(株)> <損害保険ジャパン(株)>

<東京海上日動火災保険(株)> <三井住友海上火災保険(株)>

○ 5Gの技術検証環境

<(株)NTTドコモ> ※通信回線利用料や端末使用料が必要となる場合があります。

<5G X LAB OSAKA 検証ラボ（無料）>

● 資金支援

補助金やファンド等を通じて資金支援します。

※大阪府の「エネルギー産業創出促進事業補助金」や大阪府が連携する「おおさか社会課題解決ファンド」等

● PR 協力

実証実験実施時にPR協力します。

● 規制緩和

国の規制等が障壁となる場合に、必要に応じて官民連携で国への働きかけ等を行います。

(2) フィールド×テーマ指定型

● 特定フィールド

常時エントリーでは調整が難しい、または、利用できないフィールドを実証時実験の場として開放します。

【2019年度】 万博記念公園

【2020年度】 夢洲（2025年万博会場）

【2022年度】 花博記念公園鶴見緑地



● 特定テーマ

特定フィールドの課題解決に向けたテーマ、または特定フィールドに関連したテーマを提示します。

公園内各施設サービスの向上

万博開催に向けた機運醸成

脱炭素

● 実証支援サービス

実証実験を支援する民間サービスを紹介します。

実証支援サービス（例）

○実証実験用の保険サービス等（有償）

- <あいおいニッセイ同和損害保険㈱> <損害保険ジャパン㈱>
- <東京海上日動火災保険㈱> <三井住友海上火災保険㈱>

○5Gの技術検証環境

- <㈱NTTドコモ> ※通信回線利用料や端末使用料が必要となる場合があります。
- <5G X LAB OSAKA 検証ラボ（無料）>

● 資金支援

補助金やファンド等を通じて資金支援します。

※大阪府の「エネルギー産業創出促進事業補助金」や大阪府が連携する「おおさか社会課題解決ファンド」等

● P R 協力

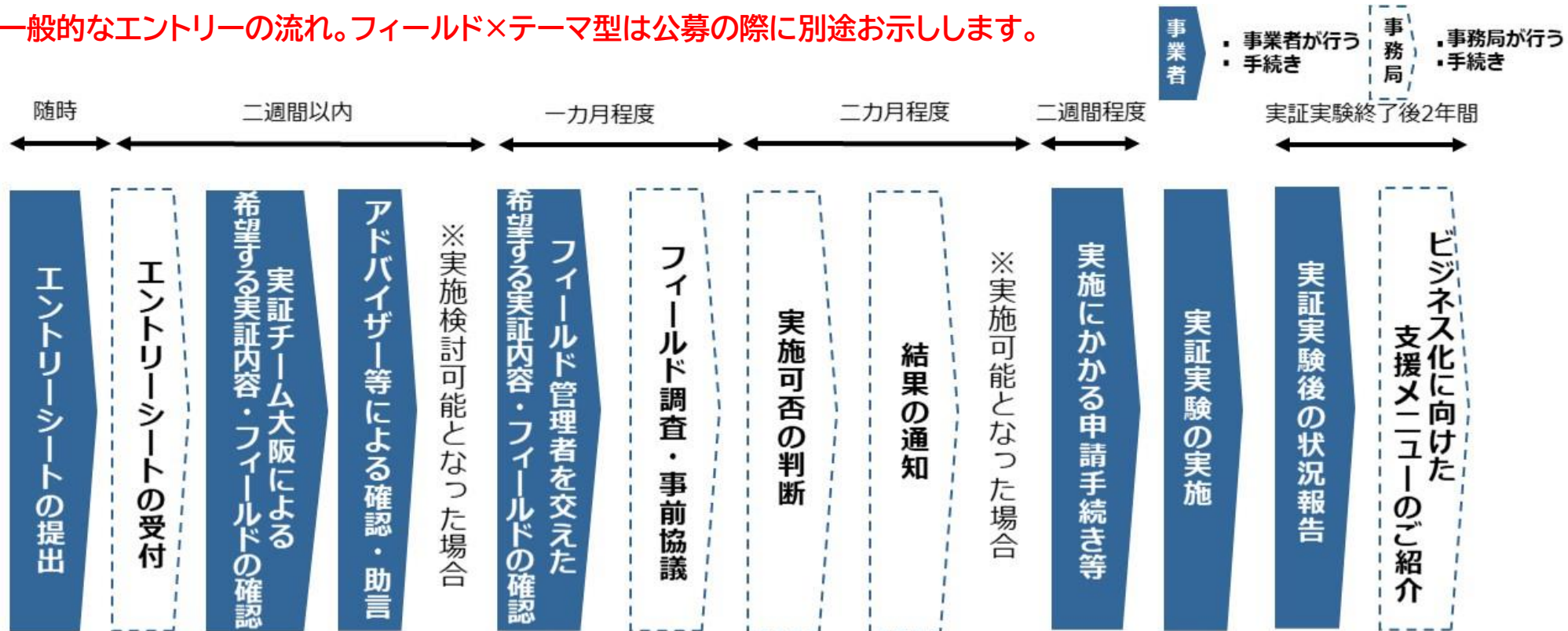
実証実験実施時にPR協力します。

● 規制緩和

国の規制等が障壁となる場合に、必要に応じて官民連携で国への働きかけ等を行います。

1. 実証事業推進チーム大阪とは ⑤エントリーから実証までの流れ

※一般的なエントリーの流れ。フィールド×テーマ型は公募の際に別途お示しします。



※上記はあくまで実証実験を実施するまでの一般的な流れです。案件により対応や必要な手続き、要する期間等が異なる場合もございますので、あらかじめご了承ください。

※事務局にてチーム大阪の事業趣旨にそぐわないと判断した場合、実証事業の実施に向けた調整を見送ることがあります。

※実証実験実施後、実施報告をお願いいたします。

(実証実験終了後、2年間、年1回アンケートを実施し、その後の状況をフォローします。必要に応じて適した支援メニューをご紹介します。)

※実証実験の実施にあたっては、事務局が定める規約の遵守をお願いいたします。

2. 大阪府・大阪市・大阪商工会議所の支援事業 ～①アイデア段階からビジネス化まで一体的に支援

PHASE 1 アイデア創出・パートナー探索 (実証前支援)

- 【お困りごと】
- ・ビジネスアイデアが生まれない。
 - ・課題仮説の策定に不安がある。
 - ・パートナーを探したい。

- 大阪府・大阪市・大阪商工会議所が持つ事業による支援
- ・ハンズオン支援
 - ・マッチング支援
 - ・各種補助金の活用支援
 - ・情報提供

- 【具体的な支援】
- ・先端技術の情報提供や活用事例などのセミナー・研究会の開催
 - ・技術・サービス開発に向けた専門家のアドバイス、産学官連携、企業間のマッチング支援
 - ・5G X LAB OSAKAの展示見学・体験など

PHASE 2 実証実験実施場所提供 (実証支援)

- 【お困りごと】
- ・実証実験をしたいが、場所がない。
 - ・実証実験をPRしたい。

- 実証事業推進チーム大阪
- ・実証実験の実施場所の調整
 - ・PR支援
 - ・その他支援

- 【具体的な支援】
- ・公共施設、民間施設など実施場所の相談・調整・提供
 - ・実証事業開始時にプレスリリースを実施
 - ・規制緩和が必要な場合は、国等への要望・働きかけを実施など

PHASE 3 製品化・事業化 (実証後支援)

- 【お困りごと】
- ・実証実験をした技術や製品をPRしたい。
 - ・実証実験をした技術や製品をアップデートしたい。
 - ・実証実験をした技術や製品をアップデートするため、新たなパートナーを見つけたい。
 - ・5G等を活用して開発した製品を導入させたい

- 大阪府・大阪市・大阪商工会議所が持つ事業による支援
- ・ハンズオン支援
 - ・マッチング支援
 - ・各種補助金の活用支援

- 【具体的な支援】
- ・技術・製品のビジネス化に向けたパートナー探索
 - ・技術・製品のビジネス化までの伴走支援
 - ・5G導入トライアル補助金など

2. 大阪府・大阪市・大阪商工会議所の支援事業 ～②活用モデルケース

【企業A】

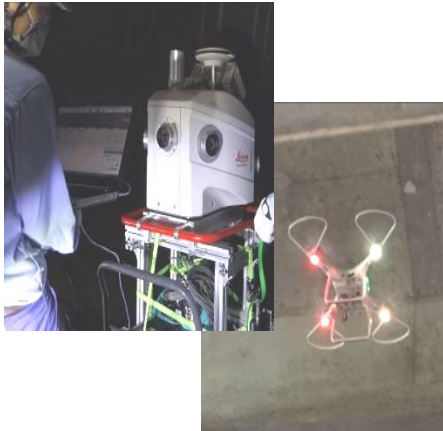
大阪市「5G X LAB OSAKA」の視察・体験
技術相談・5G検証ラボでの検証
↓
実証事業推進チーム大阪へエントリー
↓
実証事業推進チームで実証フィールドを
調整・提供（AIDOR EXPERIMENTATIONを活用
した実証実験を含む）
↓
実証実験後、大阪市「5G導入トライアル
補助金」応募・採択
↓
製品性能の確認が取れ、事業化

【企業B】

大阪商工会議所「次世代テックフォーラム」
に参加
↓
大阪府「エネルギー産業創出促進事業補助
金」採択
↓
実証事業推進チーム大阪へエントリー
↓
実証事業推進チームで実証フィールドを
調整・提供（AIDOR EXPERIMENTATIONを活用
した実証実験を含む）
↓
実証実験後、大阪商工会議所「次世代テック
フォーラム」で開発中の蓄電池に関する部
材・素材の技術ニーズを発表。提案先企業と
マッチングを実施
↓
マッチング先からの部材供給を受け、商品化

3. これまでの支援実績例

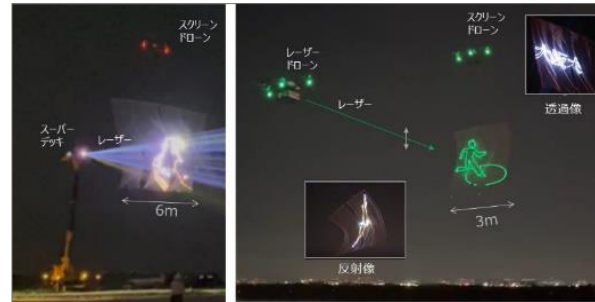
ICT技術を活用した
地下河川構造物の点検



超小型電動モビリティ用
ワイヤレス充電システム



レーザーとドローンによる大空への
サインシステム(標識)



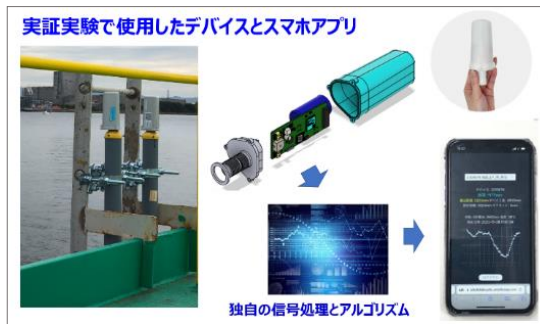
パイロットが搭乗・操縦する
空飛ぶクルマの実証飛行



移動ロボットの自立走行



小型軽量IoT水位センサー



都市型自動運転船
「海床(うみどこ)ロボット」
による水辺のイノベーション



太陽光発電から冷蔵内蔵型ショーケース
へ直接給電



※その他企業の実証実験はHPの「過去のプロジェクト一覧」をご覧ください。

(参考)ご協力企業の募集

民間企業・団体からも実証フィールドや実証支援サービスの提供にご賛同・ご協力いただける企業・団体を募集

「実証事業都市・大阪」の実現へ！
先端技術を活用した実証実験へのご協力企業を募集しています！

大阪府、大阪市、大阪商工会議所は、「未来社会の実験場」をコンセプトとする2025年大阪・関西万博を見据えて、革新的な実証実験を行いやすい環境を整え、大阪で新しいビジネスを生み出す好機を創り出し、「実証事業都市・大阪」を実現するため、「実証事業」推進チーム大阪を設置いたしました。

同チームでは、大阪府、大阪市、大阪商工会議所の関連施設を実証フィールドとして提供するをはじめ、様々な実証支援を実施しておりますが、民間企業・団体からも実証フィールドや実証支援サービスを募集し、企業間連携による実証実験の支援にも取り組みます。

下記の通り、趣旨にご賛同いただける企業・団体を募集しておりますので、ぜひ、「実証事業都市・大阪」の実現に向け、ご協力をよろしくお願いいたします。

I. 実証フィールドの提供

1. 目的：実証実験を実施したい事業者のニーズにより幅広く対応するため、実証フィールドの提供にご賛同・ご協力いただける企業・団体を募集する。
2. 対象：実証実験の実施を希望する事業者からの提案に対して、自社が保有する施設、スペース、テラス等（大規模内に限る）の提供にご協力いただける企業。
3. 費用：原則、無償での提供をお願いします。
4. 実証実験実施までの一般的な流れ：
5. 登録方法：裏面の申込用紙に必要事項をご記入の上、E-MAIL(sangyo@osaka.cci.or.jp)か、FAX(06-6944-6249)でご送付ください。改めて担当から詳細をご連絡いたします。
6. 実証フィールド(例)：

実証事業推進チーム大阪
大阪府 大阪市 OCCI 大阪商工会議所

II. 実証支援サービスの提供

1. 目的：実証実験を円滑に実施できる環境を整えるため、実証実験を支援するサービスや社員の提供にご賛同・ご協力いただける企業・団体を募集する。
2. 対象：実証実験の実施を希望する事業者から相談があった際に、自社が提供するサービスにより実証実験をサポートいただける企業。
3. 費用：有償・無償問いません。
4. 支援サービス活用の流れ：
5. 登録方法：以下の申込用紙に必要事項をご記入の上、E-MAIL(sangyo@osaka.cci.or.jp)か、FAX(06-6944-6249)でご送付ください。改めて担当から詳細をご連絡いたします。
6. 実証支援サービス(例)：
 - ① 実証実験用の保険サービス等(有償)
 - <あいおいニッセイ同和損害保険株>
 - <損害保険ジャパン株>
 - <東京海上日動火災保険株>
 - <三井住友海上火災保険株>
 - ② R6の技術検証環境
 - <株式会社ドコモ>
 - <クラウド、IoT、衛星データ、プラットフォーム(無償)>
 - <くらこインターネット株>

【本件担当】実証事業推進チーム大阪 事務局(窓口) 【大阪商工会議所 産業部】
TEL:06-6944-6300 FAX:06-6944-6249 E-MAIL:sangyo@osaka.cci.or.jp

先端技術を活用した実証実験支援

登録申込み用紙
必要事項をご記入の上、E-MAILかFAXでお送りください。改めて担当から詳細をご連絡いたします。

大阪商工会議所 産業部 産業・技術振興担当 行 送信先 E-MAIL:sangyo@osaka.cci.or.jp
FAX:06-6944-6249

会社・団体名	(フリガナ)	〒	〇
所属・役職名	氏名	〇	〒
電話番号			
メールアドレス			
登録内容	フィールド提供 支援サービス提供 (該当する方に〇を付けてください。)		

※ご記入いただいた情報は、本件に関するご連絡にのみ使用いたします。 2023.10.28現在

ご提案・お問合せ

ご提案方法

大阪商工会議所HPの「大阪における実証実験の推進」内、「実証実験を希望される方はこちらへ >」からWEBエントリーシートフォームにお進みいただき、必要事項をご記入のうえ、お申し込みください。

【実証実験ご案内ページ URL】 ※右のQRコードからもアクセスいただけます。

https://www.osaka.cci.or.jp/innovation/digital_transformation/osaka_demonstration_experiment/demo-field_experiment.html



お問い合わせ

実証事業推進チーム大阪 事務局(窓口)

大阪商工会議所 産業部 産業・技術振興担当

TEL:06-6944-6300

E-MAIL:sangyo@osaka.cci.or.jp